

公明・高木氏 マイナトラブル続くなら

## 保険証廃止 先送りに言及

マイナンバーカードを健康保険証としても使う「マイナ保険証」でトラブルが相次いでいることについて、公明党の高木陽介政調会長は14日の会見で、今後トラブルがやまない場合、来秋とする現行健康保険証の廃止時期の先送りを検討すべきだとの考えを示した。

高木氏は、「マイナ保険証」への懸念が高まっているとの指摘を受けて、「首相が総点検を秋までにやると言うので見守りたい」としたうえで、「来年秋までに課題が解決できなければ、（廃止）時期を検討しなければいけない」と述べた。